

第 1 0 回 定時総会議案書

(2022年)

日 時 令和4年5月26日(木) 14時～

場 所 ホテルビアントス(2階・鳳凰の間)

(鳥栖市酒井西町789-1)



公益社団法人 鳥栖法人会

公益社団法人鳥栖法人会
第10回 定 時 総 会
次 第

第1部 記念講演会 14:00～15:30

演 題 「ビジネスに活かす脳科学」
講 師 脳科学者/医学博士 中野 信子 氏



第2部 第10回 定時総会 15:45～17:00

1. 開会のことば
2. 来賓紹介
3. 会長あいさつ
4. 定足数の確認
5. 議長就任
6. 議事録署名人選定
7. 議 事（総会承認事項）
 - 第1号議案 令和3年度決算承認の件 監査報告
 - 第2号議案 現行定款の変更承認の件
 - 第3号議案 一部役員変更承認の件
8. 総会報告事項（理事会承認事項）
 - （1）令和3年度事業報告について
 - （2）令和4年度事業計画及び収支予算について
 - （3）その他
9. 功労者表彰
10. 来賓祝辞
11. 閉会のことば

第3部 会員交流懇親会 17:30～19:00

公益社団法人鳥栖法人会

第10回定時総会

目 次

議 事

第1号議案	令和3年度決算承認の件	P 1 ～ P 8
	監査報告書	P 9
第2号議案	現行定款の変更承認の件	P 1 0
第3号議案	一部役員変更承認の件	P 1 1

報告事項

(1) 令和3年度事業報告について	P 1 2 ～ P 2 8
(2) 令和4年度事業計画及び収支予算について	P 2 9 ～ P 3 5

令和3年度功労者表彰	P 3 6
------------	-------

貸 借 対 照 表

令和4年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金	39,832	52,084	△ 12,252
普通預金	6,485,088	6,684,235	△ 199,147
前払金	42,000	0	42,000
流動資産合計	6,566,920	6,736,319	△ 169,399
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	5,000,000	5,000,000	0
基本財産合計	5,000,000	5,000,000	0
(2) 特定資産			
周年行事引当資産	3,050,000	3,050,000	0
什器備品減価償却引当資産	215,727	215,727	0
公益活動引当資産	4,000,000	4,000,000	0
特定資産合計	7,265,727	7,265,727	0
(3) その他固定資産合計			
什器備品	2	2	0
電話加入権	83,590	83,590	0
預け金	9,510	9,510	0
その他固定資産合計	93,102	93,102	0
固定資産合計	12,358,829	12,358,829	0
資産合計	18,925,749	19,095,148	△ 169,399
II. 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	96,184	114,656	△ 18,472
流動負債合計	96,184	114,656	△ 18,472
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	96,184	114,656	△ 18,472
III. 正味財産の部			
1. 一般正味財産	18,829,565	18,980,492	△ 150,927
(うち基本財産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(7,265,727)	(7,265,727)	(0)
正味財産合計	18,829,565	18,980,492	△ 150,927
負債及び正味財産合計	18,925,749	19,095,148	△ 169,399

令和3年度 正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度①	前年度②	増 減①－②	摘 要
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用収入	125	487	△ 362	
基本財産受取利息	125	487	△ 362	
特定資産運用益	145	725	△ 580	
特定資産受取利息	145	725	△ 580	
会費収入	6,509,550	6,312,450	197,100	782社
正会員受取会費	6,333,150	6,142,350	190,800	732社
賛助会員受取会費	176,400	170,100	6,300	50社
受取補助金等	12,721,000	13,092,900	△ 371,900	
受取県連補助金	600,000	950,000	△ 350,000	運営補助金
受取全法連助成金	816,000	648,000	168,000	
受取全法連助成金振替額	11,305,000	11,494,900	△ 189,900	公益事業助成金
受取負担金	626,900	545,000	81,900	
青年部会負担金	202,500	97,500	105,000	部会費
女性部会負担金	100,000	82,500	17,500	〃
総会等負担金	324,400	302,000	22,400	懇親会負担金
支部負担金	0	63,000	△ 63,000	
雑収益	113,987	223,890	△ 109,903	
受取利息	84	85	△ 1	預金利息
雑収益	113,903	143,805	△ 29,902	事務委託料等
広告料収益	0	80,000	△ 80,000	
経常収益計	19,971,707	20,175,452	△ 203,745	
(2) 経常費用				
事業費	15,833,366	15,064,188	769,178	
役員報酬	3,442,500	3,442,500	0	(従事割合)
給料手当	2,969,015	2,939,306	29,709	(従事割合)
福利厚生費	1,407,480	1,515,001	△ 107,521	法定福利費 (従事割合)
会議費	157,677	427,991	△ 270,314	公益委員、税制委員等会議費
旅費交通費	556,305	304,997	251,308	講師旅費他 (従事割合)
通信運搬費	857,942	667,128	190,814	広報誌 他発送費 (従事割合)
減価償却費	0	7,368	△ 7,368	
消耗品費	465,256	1,581,823	△ 1,116,567	タックス・フェア等備品他 (従事割合)
印刷製本費	1,297,228	1,026,200	271,028	広報誌制作他 (従事割合)
燃料費	33,150	29,410	3,740	公用車ガソリン代 (従事割合)
水道光熱費	97,018	95,966	1,052	電気・冷暖房費他 (従事割合)
賃借料	727,055	727,055	0	事務所家賃 (従事割合)
保険料	49,239	73,532	△ 24,293	公用車保険料 (従事割合)
諸謝金	956,000	451,000	505,000	講師謝金
支払負担金	42,500	15,000	27,500	講演会共催分担金他
会場費	818,460	643,519	174,941	タックス・フェア、講演会他
広告宣伝費	260,000	176,000	84,000	月刊誌
記念品費	1,042,440	113,359	929,081	寄贈、功労者表彰他
リース料	340,516	376,419	△ 35,903	コピー機、パソコン他 (従事割合)
事務所管理費	51,000	51,000	0	共益費 (従事割合)
支払手数料	92,510	109,765	△ 17,255	諸手数料 (従事割合)
雑費	170,075	289,849	△ 119,774	ハッピークリーニング代他 (従事割合)

科 目	当年度①	前年度②	増 減①－②	摘 要
管理費	4,289,268	3,895,978	393,290	
役員報酬	607,500	607,500	0	(従事割合)
給与手当	523,945	518,703	5,242	(従事割合)
福利厚生費	248,380	267,355	△ 18,975	(従事割合)
会議費	854,477	526,279	328,198	総会、理事会、総務委員会他
旅費交通費	87,015	83,813	3,202	(従事割合)
通信運搬費	195,376	190,596	4,780	(従事割合)
減価償却費	0	1,303	△ 1,303	(従事割合)
消耗品費	66,755	55,053	11,702	(従事割合)
印刷製本費	458,750	441,843	16,907	(従事割合)
燃料費	5,850	5,190	660	(従事割合)
水道光熱費	17,124	16,937	187	(従事割合)
賃借料	128,305	128,305	0	(従事割合)
保険料	8,691	12,978	△ 4,287	(従事割合)
諸謝金	320,000	353,000	△ 33,000	顧問税理士謝金他
諸会費	22,500	22,500	0	商工会議所、観光協会他
支払負担金	257,400	253,200	4,200	県連、青年・女性部負担金
会場費	124,971	122,210	2,761	総会、理事会、総務委員会他
渉外慶弔費	57,820	49,204	8,616	香典他
記念品費	60,000	34,000	26,000	功労者表彰
リース料	60,092	66,429	△ 6,337	(従事割合)
事務所管理費	9,000	9,000	0	(従事割合)
支払手数料	16,327	19,372	△ 3,045	(従事割合)
雑費	158,990	111,208	47,782	(従事割合)
経常費用計	20,122,634	18,960,166	1,162,468	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 150,927	1,215,286	△ 1,366,213	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 150,927	1,215,286	△ 1,366,213	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 150,927	1,215,286	△ 1,366,213	
一般正味財産期首残高	18,980,492	17,765,206	1,215,286	
一般正味財産期末残高	18,829,565	18,980,492	△ 150,927	
II. 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	11,305,000	11,494,900	△ 189,900	
受取全法連助成金	11,305,000	11,494,900	△ 189,900	
一般正味財産への振替額	△ 11,305,000	△ 11,494,900	189,900	
一般正味財産への振替額	△ 11,305,000	△ 11,494,900	189,900	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III. 正味財産期末残高	18,829,565	18,980,492	△ 150,927	

正味財産増減計算書内訳表

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公 1	公 2	公益共通	公益合計	他 1	他 2	収益共通	収益合計	法人会計	合 計
I . 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
基本財産運用益	0	0	125	125	0	0	0	0	0	125
基本財産受取利息	0	0	125	125	0	0	0	0	0	125
特定資産運用益	0	0	40	40	0	0	0	0	105	145
特定資産受取利息	0	0	40	40	0	0	0	0	105	145
受取会費	0	0	650,955	650,955	0	0	2,603,820	2,603,820	3,254,775	6,509,550
正会員受取会費	0	0	633,315	633,315	0	0	2,533,260	2,533,260	3,166,575	6,333,150
賛助会員受取会費	0	0	17,640	17,640	0	0	70,560	70,560	88,200	176,400
受取補助金等	0	0	11,305,000	11,305,000	416,000	150,000	0	566,000	850,000	12,721,000
受取県連助成金	0	0	0	0	100,000	0	0	100,000	500,000	600,000
受取全法連助成金	0	0	0	0	316,000	150,000	0	466,000	350,000	816,000
受取全法連助成金振替	0	0	11,305,000	11,305,000	0	0	0	0	0	11,305,000
受取負担金	0	0	0	0	142,000	0	302,500	444,500	182,400	626,900
青年部会負担金	0	0	0	0	0	0	202,500	202,500	0	202,500
女性部会負担金	0	0	0	0	0	0	100,000	100,000	0	100,000
総会等負担金	0	0	0	0	142,000	0	0	142,000	182,400	324,400
支部負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	0	0	43,703	0	43,703	70,284	113,987
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	84	84
雑収益	0	0	0	0	0	43,703	0	43,703	70,200	113,903
広告料収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経 常 収 益 計	0	0	11,956,120	11,956,120	558,000	193,703	2,906,320	3,658,023	4,357,564	19,971,707
(2) 経常費用										
事業費	8,398,745	4,732,127	0	13,130,872	2,089,065	613,429	0	2,702,494	0	15,833,366
役員報酬	2,025,000	769,500	0	2,794,500	567,000	81,000	0	648,000	0	3,442,500
給料手当	1,746,480	663,662	0	2,410,142	489,014	69,859	0	558,873	0	2,969,015
福利厚生費	827,930	314,613	0	1,142,543	231,820	33,117	0	264,937	0	1,407,480
会議費	117,961	21,990	0	139,951	17,726	0	0	17,726	0	157,677
旅費交通費	225,580	259,180	0	484,760	62,602	8,943	0	71,545	0	556,305
通信運搬費	493,736	209,108	0	702,844	84,979	70,119	0	155,098	0	857,942
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費	294,355	99,699	0	394,054	62,302	8,900	0	71,202	0	465,256
印刷製本費	887,561	135,019	0	1,022,580	67,067	207,581	0	274,648	0	1,297,228
燃料費	19,500	7,410	0	26,910	5,460	780	0	6,240	0	33,150
水道光熱費	57,071	21,686	0	78,757	15,979	2,282	0	18,261	0	97,018
賃借料	427,680	162,518	0	590,198	119,750	17,107	0	136,857	0	727,055
保険料	28,965	11,006	0	39,971	8,110	1,158	0	9,268	0	49,239
諸謝金	65,000	891,000	0	956,000	0	0	0	0	0	956,000
支払負担金	0	42,500	0	42,500	0	0	0	0	0	42,500
会場費	452,160	288,112	0	740,272	74,448	3,740	0	78,188	0	818,460
広告宣伝費	132,000	128,000	0	260,000	0	0	0	0	0	260,000
記念品費	206,184	564,156	0	770,340	178,200	93,900	0	272,100	0	1,042,440
リース料	200,304	76,115	0	276,419	56,085	8,012	0	64,097	0	340,516
事務所管理費	30,000	11,400	0	41,400	8,400	1,200	0	9,600	0	51,000
支払手数料	54,418	20,679	0	75,097	15,237	2,176	0	17,413	0	92,510
雑費	106,860	34,774	0	141,634	24,886	3,555	0	28,441	0	170,075

公1：税制、税務に関する調査研究並びに提言活動。税知識の普及を目的とする事業。納税意識の高揚を目的とする事業

公2：地域企業の健全な発展に寄与する事業。地域社会への貢献を目的とする事業

他1：会員の交流に資するための事業（会員親睦交流、会員増強）

[illegible]

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方法

(1) 固定資産の減価償却の方法

直接法による定額法で減価償却している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税込額で表示している。

2. 基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
小 計	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				
周年行事引当資産	3,050,000	0	0	3,050,000
什器備品減価償却引当資産	215,727	0	0	215,727
公益法人活動引当資産	4,000,000	0	0	4,000,000
小 計	7,265,727	0	0	7,265,727
合 計	12,265,727	0	0	12,265,727

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正 味財産からの 充当額)	(うち一般正 味財産からの 充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	5,000,000	—	(5,000,000)	—
小 計	5,000,000	—	(5,000,000)	—
特定資産				
周年行事引当資産	3,050,000	—	(3,050,000)	—
什器備品減価償却引当資産	215,727	—	(215,727)	—
公益法人活動引当資産	4,000,000	—	(4,000,000)	—
小 計	7,265,727	—	(7,265,727)	—
合 計	12,265,727	—	(12,265,727)	—

4. 引当金の明細

該当なし。

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(直接法により減価償却を行っている場合)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品 (パソコン)	157,500	157,499	1
什器備品 (空調機)	218,127	218,126	1
合 計	375,627	375,625	2

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の 記載区分
補助金 県連補助金	(一社)佐賀県法人会連合会	0	600,000	600,000	0	一般正味財産
助成金 全法連助成金	(公財)全国法人会総連合	0	12,121,000	12,121,000	0	一般正味財産
合 計		0	12,721,000	12,721,000	0	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額 事業費計上による振替額	11,305,000
経常外収益への振替額 目的達成による指定解除額	0
合 計	11,305,000

財 産 目 録

令和4年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	使用目的
資産の部		
1. 流動資産		
現 金 手元有高	39,832	運転資金として
普通預金 佐賀銀行鳥栖支店	6,485,088	〃
〃 福岡銀行鳥栖支店	0	〃
〃 西日本シティ銀行鳥栖支店	0	〃
〃 筑邦銀行鳥栖支店	0	〃
〃 佐賀共栄銀行鳥栖支店	0	〃
〃 佐賀信用金庫鳥栖支店	0	〃
〃 佐賀東信用組合鳥栖支店	0	〃
前払金	42,000	4月14日女性フォーラム参加費
流動資産合計	6,566,920	
2. 固定資産		
(1) 基本財産		
定期預金 佐賀銀行鳥栖支店	1,900,000	公益目的保有財産であり運用益を公的目的事業の共有財源として使用している
〃 福岡銀行鳥栖支店	700,000	
〃 西日本シティ銀行鳥栖支店	900,000	
〃 筑邦銀行鳥栖支店	400,000	
〃 佐賀共栄銀行鳥栖支店	500,000	
〃 佐賀信用金庫鳥栖支店	300,000	
〃 佐賀東信用組合鳥栖支店	300,000	
基本財産合計	5,000,000	
(2) 特定資産		
定期預金 周年行事引当資産 (佐賀銀行)	3,050,000	
〃 什器備品減価償却引当資産 (〃)	215,727	
〃 公益活動引当資産 (〃)	2,000,000	
〃 公益活動引当資産 (〃)	2,000,000	公益目的保有財産であり運用益を公的目的事業の共有財源として使用している
特定資産合計	7,265,727	
(3) その他固定資産		
什器備品	2	公益目的保有財産であり、鳥栖法人会の事務所において使用している
電話加入権	83,590	
預け金	9,510	公用車リサイクル料
その他固定資産合計	93,102	
固定資産合計	12,358,829	
資産合計	18,925,749	
負債の部		
1. 流動負債		
預り金	96,184	源泉所得税、社会保険料
流動負債合計	96,184	
負債合計	96,184	
正味財産	18,829,565	
負債及び正味財産合計	18,925,749	

監 査 報 告 書

令和4年4月19日

公益社団法人 鳥栖法人会
会 長 橋 本 健 男 様

公益社団法人鳥栖法人会
監 事 浦 勉 印

公益社団法人鳥栖法人会
監 事 野 中 良 司 印

私ども監事は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行、計算書類及び事業報告並びにこれらの附属明細書を監査し、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第99条及び同法第124条に基づき、その方法および結果について、下記のとおり報告します。

1. 監査の方法およびその内容

私ども監事は、理事会並びに各理事及び事務局と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び事務局職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告の内容について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及びこれに関する資料の調査並びに現金、預金通帳等の実地調査を行い、当該事業年度に係る計算書類について、その適正性について検討いたしました。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

ア. 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

イ. 理事の職務の執行状況に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産および損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

第2号議案 現行定款の変更承認の件

公益社団法人鳥栖法人会 定款の一部変更新旧対照表	
旧 (現 行)	新 (変更案)
第4章 総会 (招集) 第14条 総会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき会長が招集する。 2 5分の1以上の正会員は、会長に対し、総会の目的である事項及び招集の理由を示して、総会の招集を請求することができる。 3 総会は、開催の日から少なくとも1週間前に会議の目的である事項、日時及び場所を記載した文書を発して招集する。	第4章 総会 (招集) 第14条 総会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき会長が招集する。 2 5分の1以上の正会員は、会長に対し、総会の目的である事項及び招集の理由を示して、総会の招集を請求することができる。 3 総会は、開催の日から少なくとも1週間前に会議の目的である事項、日時及び場所を記載した文書を発して招集する。<u>なお、総会参考資料等については、電子提供措置をとることもできる。但し、会員の請求があったときは、これらの書類を当該会員に交付しなければならない。</u> ※「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」の改正により、総会開催前に決算書等の総会参考書類をホームページに掲載（電子提供措置）をする場合、定款にその旨を定める必要があるとされたことから、変更を行うものです。 ※法の施行日が令和4年9月1日であることから、附則に実行日を同日とすることを定めます。

第3号議案 一部役員変更承認の件

令和4年度一部役員変更

(敬称略)

〔退任〕

理 事

片山 明至

(有限会社 フードコア)

〔新任〕

理 事

児玉 隆二

(株式会社 中央軒)

令和３年度(2021 年度) 事業報告

I. 概 況

昨年度に続き、令和３年度も新型コロナウイルス感染症拡大で、事業運営や活動に大きな影響がありましたが、感染拡大の防止を最優先とし、公益目的事業を中心に可能な限りの活動を行いました。

具体的には次の４項目を方針に掲げ、事業活動を推進しました。

1. 税務コンプライアンスの向上に努め、税知識の普及と納税意識の高揚を図る。
2. 地域企業、地域社会への貢献活動に積極的に取り組む。
3. 税務当局との協調に努め、公正な税制と円滑な税務行政に寄与する。
4. 効果的な活動のため、組織の強化と会員の交流・親睦を図る。

なお、各事業活動は、佐賀県、税務当局、税理士会並びに全国法人会総連合、佐賀県法人会連合会等の関係機関の指導・支援を得て、役員・会員の皆様の協力により実施することができました。

内容は以下の通りです。

II. 主な事業内容

[公益目的事業]

1. 税制・税務に関する調査研究並びに提言活動

令和４年度税制改正に関する提言を行うため、税制委員はじめ会員へのアンケート調査（回答：１９社／３０社）を行い、その回答を基に当会の要望事項を取りまとめ、佐賀県連を通して全法連に要望。全法連では、全国４４０法人会の要望を踏まえ「令和４年度税制改正に関する提言」を作成し、国税庁はじめ関係省庁に提言を実施。当会でも鳥栖市長・神埼市長及び両市議会議長に提言を行いました。

2. 税知識の普及を目的とする事業

税に関する知識を深め、適正な申告納税制度の確立を図り、税務行政の円滑な執行に寄与するため、次の事業に取り組みました。

税の啓発冊子「タックスフロントとけんたくん」の配布は、例年参加の地域開催イベントが新型コロナウイルス感染症拡大で中止となりましたが、一部地域で合計１,２００部を配布し税の啓発を行いました。また、租税教室・税に関する絵はがきコンクール実施の小学６年生児童に２００部を配布し、税の学習に役立てていただきました。

全国的に実施されている「税を考える週間」事業として、タックス・フェア（税金展）を鳥栖市内のショッピングセンターで開催。税の役割、税の現状などのパネル展示、税金クイズ、税金相談等を行いました。税金クイズには３８８名が回答。税金相談には８名の方より所得税等の相談がありました。

小学生の税に対する理解を深めることを目的とした「税に関する絵はがきコンクール」では、管内の小学校３校から１８５点の応募があり、鳥栖法人会会長を審査委員長に、審査要領に従い慎重に審査した結果、会長賞１名、税務署長賞１

名、部会長賞6名、入賞20名を表彰しました。この他中学生の「税の作文コンクール」では、会長賞を2名に贈呈しました。

3. 納税意識の高揚を目的とする事業

決算・申告を迎える企業を対象に、税制の改正点や決算・申告上の留意点、e-Tax等について、全法連制作の「わかりやすい会社の決算・申告の実務」をテキストとして鳥栖税務署担当官が講師となり決算事務説明会を4回開催し47社（54名）が受講しました。

税務署長研修会は高田信行鳥栖税務署長より「明治から平成の税制」と題して講演いただき、51名の会員・地域企業が受講しました。

決算事務説明会、各委員会等で「自主点検チェックシート」のチラシによる案内や配布を行い、税務のコンプライアンス向上を図りました。

この他、広報誌「ほうじん鳥栖」は2回発行（各1000部）、全法連「ほうじん」は年4回会員事業所に配布し、納税意識の高揚に努めました。

4. 地域企業の健全な発展に寄与する事業

個々の企業では取り組みにくい、実務研修会「スタートアップ教育研修会」（45名受講）、公開講演会（講師：石平氏、88名受講）、経営等公開講演会（講師：林家三平師匠57名受講）は開催することができましたが、新春経済講演会は中止となりました。また、無料でいつでも・どこでも・何回でも受講できるインターネットセミナーをホームページ上に開設、年間で6,612回のアクセス、1,050回のログインがあり、会員はじめ地域企業の研修などに利用されました。

5. 地域社会への貢献を目的とした事業

各支部のお祭り等に参加して、各家庭の台所でも簡単に使える「水切りネット」を配布し、ゴミの減量化と生活排水の浄化を図る環境保全活動を毎年支部ごとに実施していましたが、コロナ禍によりお祭り等が中止となり、神埼支部のみの実施となりました。神埼支部では、「神幸食フェスタ」に役員・支部役員等15名で参加し「水切りネット」400個を配布しました。また、タックスフェア開催時に800個を配布しました。

今年度のからの新規事業「公共団体等への寄付、寄贈」では、コロナ禍以降「生理の貧困」が社会問題化しクローズアップされてきたことから、管内の教育委員会を通じて小中学校39校へ生理用ナプキン約28,000枚を寄贈しました。各学校では即日保健室やトイレに常備し児童・生徒のみなさんに利用いただいています。

[共 益 事 業]

1. 会員の交流に資する事業

(1) 会員交流・親睦事業

多岐にわたる異業種の会員の情報交換と親睦交流、会員の一体感を図るための交流会開催については、コロナ禍による多人数での飲食等自粛要請もあり、以下の親睦交流会となりました。

会員ゴルフ大会（71名参加）、税務署長との交流会（49名参加）。

(2) 会員増強事業

組織の強化と運営基盤の安定化を図るため、10月から12月の3ヶ月間を会員増強運動強調月間として、役員並びに共益委員会・支部が連携し会員拡大に努めました。期間中は16社の加入、年間では新規35社の加入となりました。諸般の事情による退会が38社あり、年度末会員数は3社減少し782社（正会員732社、法人賛助会員21社、個人賛助会員29者）、加入率33.7%（個人賛助会員を除く）となりました。

2. 会員のための福利厚生事業

会員企業の福利厚生制度を支援するため各種の保険事業や企業保全、医療保険等の推進に、受託保険会社3社（大同生命保険㈱、AIG損害保険㈱、アフラック）等と連携し取り組みました。

年間を通してのコロナ禍により受託3社も在宅勤務や自宅待機など通常の営業ができなかったこともあり、経営者大型総合保障制度は296社の加入者数となり、前年度末より4社の減少、加入率38.5%となりました。

また、ビジネスガードは233社、がん保険103社、医療保険37社、自動車共済制度は12社の加入社数となりました。

[その他の事業]

1. 大会・会議等への参加

第37回全法連全国大会岩手大会はオンライン参加。第15回法人会全国女性フォーラム新潟大会は新型コロナ感染拡大により不参加となりました。第35回全国青年の集い佐賀大会は11月25、26日佐賀市の文化会館で開催され、全国より621名、リモートで2,535名の参加があり、鳥栖法人会より物産展・運輸担当大会スタッフとして部会員18名が参加しました。

第9回佐賀県法人会連合会総会（4名参加）、佐賀県連役員会（2回）、佐賀県連各委員会（5委員会）に出席するとともに、全法連主催の第37回事務局セミナー（2名）に出席し、当会の事業・運営に関わる情報の収集に努めました。

2. 会務運営の管理及び効率化

事業進捗状況について、業務執行理事の常任理事より理事会に報告し、会務の適法かつ円滑な運営に努めました。

また、総会及び理事会は定款の定めに従い、各委員会・各部会・支部会等は委員会運営規程及び部会運営規程に従い開催し、円滑な事業の推進と適法な運営に努めました。

事務局の運営については、県内事務局会議等に出席し情報収集に努めるとともに就業規則や会計処理規程等に従い合理的かつ効率的な運営と内部統制に努めました。

事業の細目については、次ページ以降に掲載しています。

事業細目

【公益目的事業】

1. 税制・税務に関する調査研究並びに提言活動

(1) アンケート調査 税制委員及び役員、会員30名を対象に実施。19名が回答。

(2) 税制改正提言活動（令和4年度税制改正に関する提言）

主な提言内容：「税・財政改革のあり方」「経済活性化と中小企業対策」「地方のあり方」

11月19日 橋本康志鳥栖市長、鳥栖市議会議長へ橋本健男会長、鳥飼税制副委員長、小田専務理事で提言

11月29日 松本茂幸神崎市長、中野均神崎市議会議長へ古賀副会長、永原税制委員長、吉原神崎支部長、小田専務理事で提言

2. 税知識の普及を目的とする事業

(1) 税の啓発活動 納税啓発冊子の配布（1,200部 参加役職員等延べ72名）

神崎支部	4月25日	かんざき神幸食フェスタ	400部	同	15名
法人会	11月13日	第14回タックス・フェア	800部	同	35名
法人会	12月9日～12月13日	管内小学校3校	200部	同	22名
合計			1,200部		72名

(2) 第14回タックス・フェア（税金展）の開催

目的 国税庁が定める「税を考える週間」事業の一環として、一般市民が税についての知識や役割を正しく理解し、正しい納税意識の高揚を図り、併せて税の使い道についても関心を持ち、納税者として社会や国のあり方を主体的に考えることを目的として実施。

日時 令和3年11月13日（土）13:30～16:30

会場 鳥栖市「フレスポ鳥栖1階ウエルカムコート」

内容 ①税金に関するパネル展示 ②税金クイズ（大人用8問 回答者275名）、（子供用5問 回答者113名）（合計388名） ③税金相談（相談者8名）
④小学生の税の絵はがき作品展示（251点） ⑤中学生の税に関する優秀作文展示（計10名 うち2名へ会長賞授与） ⑥1億円サンプル展示とクイズ
⑦アトラクション：キッズミュージカル鳥栖

実行委員 35名

共催 公益社団法人鳥栖法人会 鳥栖間税会 九州北部税理士会鳥栖支部 鳥栖税務署管内納税貯蓄組合連合会

(3) 小学生高学年（6年生）を対象とした「租税教室」

目的 将来を担う児童に正しい税の知識と納税意識、税金の使われ方等の理解を深めることを目的に開催。

実施校と受講者 神崎市立神崎小学校（95名） 鳥栖市立田代小学校（58名）

(4) 小学生高学年（6年生）を対象とした「絵はがきコンクール」の実施

目的 将来を担う児童生徒に正しい税の知識と納税意識、税金の使われ方等の理解を深めることを目的に開催。

実施校と応募数 神崎市立神崎小（91点）、神崎市立千代田中部小（38点）、
鳥栖市立田代小（56点） 合計185点

審査 3校からの185点を学校名と個人名を伏せて、税の理解力、描画力等を審査基準として審査員による投票（一人5票の投票権）によって審査。

審査員 鳥栖美術協会会長 鳥栖税務署長 鳥栖税務署法人統括官 鳥栖法人会会長
鳥栖法人会理事（4名） 女性部会部会長 女性部会副部会長（3名）
女性部会理事（2名） 青年部会部会長 青年部会副部会長 青年部会理事（1名）
計17名

入賞 会長賞 1名 神崎市立千代田中部小 船津心美（ふなつ ここみ）さん

税務署長賞：1名 女性部会長賞：3名 青年部会長賞：3名 入賞：20名
合計28名

参加賞 蛍光ペン 副賞 ケンタ図書カード

表彰 2月9日千代田中部小に橋本会長他4名が赴き賞状、副賞を授与。

(5) 中学生の税の作文優秀者への会長賞授与

鳥栖税務署管内納税貯蓄組合連合会が主催する「中学生の税の作文コンクール」で、
鳥栖法人会会長賞を2名に授与。

(6) ホームページを活用した税知識の普及活動

上記、各事業ごとにホームページに掲載した。

＊「とす弥生まつり」が新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりましたので、税金クイズ
と税の啓発冊子配布も中止となりました。

3. 納税意識の高揚を目的とする事業

目的 税務コンプライアンスの向上を図るとともに実務面から税知識を深め、適正・公平な申告納税意識の向上を図ることを目的に開催。

(1) 決算事務説明会

開催日と受講企業数 6月24日(14社、15名) 8月19日(11社、12名)
11月18日(6社、7名) 2月8日(16社、20名)
受講企業合計47社(受講者数54名)

講師 鳥栖税務署法人課税部門 永松秀章統括官 岡田正洋調査官

使用テキスト 全法連制作の「わかりやすい会社の決算・申告」他

講義内容 改正法人税 決算・申告の留意点 源泉徴収事務の留意点 交際費の留意点
消費税・印紙税の留意点 消費税軽減税率制度について等

(2) 新設法人説明会

開催日 令和3年12月2日(木)

会場 鳥栖税務署 大会議室

受講者数 15社(18名)

共催 鳥栖税務署と共催

講師 鳥栖税務署法人課税部門上席国税調査官 岡田正洋氏

講義内容 法人税、消費税、源泉所得等について、自主点検チェックシートについて

(3) 署長税務研修会

開催日 令和3年12月7日(火) 16:00~17:00

会場 マリーゴールドブルミエ

受講者数 51名

共催 鳥栖間税会と共催

テーマ 「明治から平成の税制」

講師 鳥栖税務署長 高田信行氏

その他 講義終了後、交流懇親会を開催(49名参加)

(4) 自主点検チェックシートの配布

全法連制作の「自主点検ガイドブック」と「自主点検チェックシート」、チラシを決算事務
説明会等で配布。また、ホームページからダウンロードできる旨告知を行った。

(5) 広報誌「ほうじん鳥栖」の発行及び配布

会員及び税務署関係、全法連関係に配布

発行日 第97号：9月15日(1000部) 第98号：3月15日(1000部)

全法連「ほうじん」の会員への配布

春号(№712号) 夏号(№713号) 秋号(№714号) 新年号(№715号)

(6) e-Tax(電子申告)の普及推進

広報誌に「e-Tax」の広告記事掲載。また理事会、各委員会、決算事務説明会等で署長及
び法人統括官が出席してe-Taxの利用を説明した。

4. 地域企業の健全な発展に寄与する事業

(1) 企業経営に必要な実務研修会の開催

スタートアップ教育研修会（鳥栖商工会議所等と共催）

開催日 4月7日（水）

午前の部 9:00～12:00 午後の部 13:30～16:30

会場 （協）鳥栖商工センター2階研修室

内容 ①ビジネスマナー ②企業のルールコンプライアンス

講師陣 ㈱ビジネスナビゲーター 船木孝子氏

司法書士法人州都綜合法務事務所 原 弘安氏

受講者 45名（うち非会員14名）

当会負担金 15,000円

案内告知 チラシの郵送及びFAX、ホームページ

(2) 経営等に関する講演会の開催

①新春経済講演会・・・1/21に歴史学者の和田哲男氏を講師に開催予定であったが新型コロナウイルス感染拡大防止により中止

②公開講演会

・定時総会記念公開講演会・・・新型コロナ緊急事態宣言により延期して開催

開催日 令和3年7月28日（水）15:00～16:30

会場 ホテルビアントス

演題 中国の国際戦略と日中関係

講師 石 平氏 評論家

受講者 88名（うち一般27名）

謝金等 講師料286,000円（消費税込み） 旅費43,620円

共催 （公社）鳥栖法人会 鳥栖間税会

案内 往復はがき ホームページ タウン誌広告

・経営等公開講演会

開催日 令和4年2月15日（火）14:00～15:30

会場 ホテルビアントス

演題 笑いと人生

講師 林家三平師匠 落語家

受講者 57名（うち一般29名）

謝金等 講師料605,000円（消費税込み） 旅費123,600円

共催 （公社）鳥栖法人会 鳥栖間税会

案内 往復はがき ホームページ タウン誌広告

(3) インターネットセミナー（セミナーオンデマンド活用）

企業の研修会や自己研鑽等に活用できるインターネットセミナーをホームページ上で開設し、次のとおりアクセス等がありました。《アクセス数・（ ）内はログイン数》

4月	730(100)	5月	687(88)	6月	768(101)
7月	584(81)	8月	521(79)	9月	453(106)
10月	522(90)	11月	424(91)	12月	425(90)
1月	572(86)	2月	514(74)	3月	412(64)

合計 6,612(1,050) 参考：令和2年度 8,185(982)

5. 地域社会への貢献を目的とする事業

目的 地域社会の活性化と環境保全活動等に寄与することを目的に管内各地域のイベントへ参加し併せて環境保全活動を実施

内容 身近にできる環境保全活動として、家庭でも簡単に使える「水切りネット（ポリ袋）」製作し、次のとおり配布した。

地域・支部名	イベント名・実施時期	実行委員 (名)	環境保全活動 (水切りネット配布)
神埼支部	かんざき神幸食フェスタ 4/25(土)	15	400個
鳥栖法人会	第13回タックスフェア(税金展) 11/13(土)	35	800個
計		50名	1,200個

＊毎年参加している、きのくに祭り、かんざき宿場まつり、まつり鳥栖、中原校区風まつり、城川原ハ
ンギー祭り、脊振町わんぱく祭り、江見沖神事ふれあい祭り、茂安公時代まつり、吉野ヶ里町民体育大
会、かみちゃりグランプリ、とす弥生まつりは昨年に続き新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
となった。水切りネット年度末残 8,600 個

【共益事業】

1. 会員の交流に資する事業

(1) 会員交流・親睦事業

会員交流懇親会の開催

○定時総会後の会員交流懇親会・・・中止

○第23回会員親睦ゴルフ大会

日 時 10月28日(木) 9:00スタート

会 場 ブリヂストンカンツリー倶楽部 参加者 71名

○税務署長税務研修交流懇親会

日 時 12月 7日(火) 17:15～19:00

会 場 マリーゴールドプルミエ 参加者 49名(会員、来賓)

○部会、支部研修交流懇親会

・青年部会、女性部会、支部交流懇親会・・・中止

(2) 会員増強事業

目 標 800会員

運 動 10月～12月の3ヶ月を会員増強運動月間として、役員、部会・支部、受託保
険会社が一体となって実施。

手 法 共益委員会を開催し、会員増強運動の実施要領を協議、役員等の勧奨・紹介等で
実施。

結 果 増強月間中16社加入 退会4社

年 間 35社加入 退会38社 年度末会員は782社

令和4年3月31日現在の会員内訳

総会員数 782社 正会員:732社 賛助会員50社(法人:21社 個人29者)

2. 会員のための福利厚生事業

(令和4年2月末現在)

制 度 名	制 度 の 内 容	加入社	加入率	受 託 会 社
経営者大型総合 保障制度	生命保険と傷害保険をセットした 保険	296 社	38.5%	大同生命保険 AIG損害保険
ビジネスガード	経営を取り巻くリスクから守る 保険	233 社	30.7%	AIG損害保険
がん保険	がん保険	103 社	13.6%	アフラック生命保険
医療保険	医療保険	37社	4.9%	アフラック生命保険
自動車共済制度	会員企業用の自動車保険(24台)	12社	1.4%	西日本自動車(協)

【その他の事業】

1. 大会・会議等への参加

○第15回法人会全国女性フォーラム「新潟大会」・・・不参加

○第37回法人会全国大会「岩手大会」・・・オンライン参加

日 時 令和3年10月7日(木) 14:00～

14:00～ 記念講演 演題:「ユーザーイン経営」 講師:アイリスオーヤマ(株) 大山健太郎氏

15:20～ 式典、大会宣言、青年部会による租税教育活動の報告他

会 場 ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング及び全法連会館

○第35回法人会全国青年の集い「佐賀大会」

日 時 令和3年11月25日(木)～11月26日(金)

11/25 14:00～ 青連協 第2回連絡協議会

16:00～ 部会長サミット

18:00～ 懇親会

11/26 9:00～ 租税教育プレゼンテーション

「健康経営大賞」ファイナリスト事例紹介

15:00～ 大会式典

17:15～ 記念講演 演題「身体と心・仕事と家庭バランス良く過ごすために」

講師 優木まおみ氏(タレント)

会 場 佐賀市文化会館・SAGA プラザ総合体育館

参加者 3,156名(会場参加621名、リモート参加2,535名)

(鳥栖:大会前日より陣ノ内部会長ほか17名の部会員が参加)

○第9回九州北部法人会連合会定時総会(佐賀・福岡・長崎の31法人会で構成)

日 時 令和3年8月27日(金)

会 場 西鉄グランドホテル(福岡市)

議 題 第1号議案 令和2年度事業報告及び収支決算報告について(事業年度令和2年7月～令和3年6月)

第2号議案 令和3年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

第3号議案 任期満了に伴う役員の選任の承認について

出席者 新型コロナ感染拡大により欠席

○九州北部法人会連合会女性部会定時連絡協議会、九州北部法人会連合会青年部会定時連絡協議会

日 時 令和3年8月27日(金)

会 場 西鉄グランドホテル(福岡市)

議 題 第1号議案 令和2年度事業報告及び収支決算報告について(事業年度令和2年7月～令和3年6月)

第2号議案 令和3年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

第3号議案 任期満了に伴う役員の選任の承認について

出席者 新型コロナ感染拡大により欠席

○第9回一般社団法人佐賀県法人会連合会定時総会

日 時 令和3年6月21日(月) 15:00～

会 場 ホテルニューオータニ佐賀

議 題 報告事項(理事会承認事項)

1 令和2年度事業報告の件

2 公益目的支出計画実施報告の件

3 令和3年度事業計画書及び収支予算報告の件

議案審議

第1号議案 令和2年度決算承認の件

第2号議案 任期満了に伴う役員改選の件

表 彰(関係分) 組織部門:鳥栖法人会

出席者 橋本会長 古賀副会長 牟田副会長 小田専務理事

○第33回佐賀県法人会連合会青年部会連絡協議会定時大会

日 時 令和3年6月17日(木) 18:30～
 会 場 ガーデンテラステル&マリトピア(佐賀市新栄東3丁目7-8)
 議 題 第1号議案 令和2年度事業報告承認の件
 第2号議案 令和3年度事業計画(案)承認の件
 第3号議案 役員改選の件
 報告事項 全国青年の集い佐賀大会について
 出席者 陣ノ内部会長 宮原副部会長 小田専務理事

○第23回佐賀県法人会連合会女性部会連絡協議会定時大会

日 時 令和3年7月27日(火) 14:00～
 会 場 ホテルマリターレ創世佐賀(佐賀市神野東2丁目5-15)
 議 題 第1号議案 令和2年度事業報告承認の件
 第2号議案 令和3年度事業計画(案)承認の件
 第3号議案 任期満了に伴う役員改選(案)の件
 出席者 藤永部会長 井田職員

○鳥栖法人会 各種会議開催状況

会議名	開催日	議 題 等	出席者
女性部会全体会議	令和 3.04.07	【協議事項】 1. 女性部会員増強について 2. 役員改選について	部会員 7名
正副会長会議	3.04.07	【協議事項】 1. 役員改選について 2. 第9回定時総会の開催について 3. その他	会長、副会長 専務理事 計4名
監査	3.04.20	令和3年度事業報告、計算書類等監査	監事 2名
総務委員会	3.04.22	【協議・報告事項】 1. 理事会、第9回定時総会提出議案について 2. 第9回定時総会の運営について 3. 公開講演会の開催について 4. その他	会長 委員 6名
理事会	3.04.26	【決議事項】 第9回定時総会提出議案等について 第1号議案 令和2年度事業報告及び収支決算の件 第2号議案 令和3年度事業計画及び収支予算の件 第3号議案 任期満了に伴う役員改選(案)の件 第4号議案 委員会、部会、支部設置及び委員長等選任の件 第5号議案 功労者表彰の件 第6号議案 来賓案内の件 第7号議案 第9回定時総会の運営の件 【報告事項】 1. 公開講演会の開催について 2. 今後の主な日程について 3. 全国青年の集い佐賀大会の開催について	理事 21名 監事 2名 来賓 3名

第37回 青年部会定時報告会	3.05.11	【議事】 1. 令和2年度事業報告及び収支決算承認の件 2. 令和3年度事業計画(案)及び収支予算(案)承認の件 3. 役員改選の件	青年部会員 15名
第9回定時総会	3.05.20	【決議事項】 第1号議案 令和2年度決算承認の件 第2号議案 任期満了に伴う役員改選の件 【報告事項】 1. 令和2年度事業報告について 2. 令和3年度事業計画及び収支予算について	正会員数 741名 出席正会員数 316名 (委任状出席 279名含む)
理事会	3.05.20	【決議事項】 第1号議案 役員選定の件 第2号議案 部会長、支部長、各委員長の選定の件	理事27名 監事 2名
第23回 女性部会定時報告会	3.06.02	【議事】 1. 令和2年度事業報告及び収支決算承認の件 2. 令和3年度事業計画(案)及び収支予算(案)承認の件 3. 役員改選の件	会員 4名
公益委員会・ 支部長合同会議	3.07.08	【協議事項】 1. 令和3年度の公益事業活動について 2. 公益目的事業（公2）の変更（追加）について 3. 第14回タックスフェア（税金展）開催について 4. その他	会長 公益委員 7名 支部長 5名 (委員兼務含む) 来賓 2名
広報委員会	3.08.05	【協議事項】 1. 広報誌「ほうじん鳥栖97号」の発行について 2. その他	会長 委員 6名 来賓 2名
女性部会全体会議	3.08.11	【協議事項】 1. 女性部会会員増強について 2. その他	部会員 4名
共益委員会、 厚生委員会合同会議	3.08.30	【協議・報告事項】 1. 会員増強について 2. 第23回会員親睦ゴルフ大会の開催について 3. 令和2年度福利厚生制度実績報告について 4. 令和3年度福利厚生制度の推進について	会長 共益委員6名 厚生委員7名 受託会社5名 女性部会長 来賓1名
公益委員会	3.09.09	【協議事項】 1. 地域社会への貢献を目的とする事業について 新規認定事業 寄贈の実施、社会貢献活動他 2. 公開講演会開催日程、講師の選定について 3. 下期の研修会及び講演会開催について 4. 第14回タックスフェア（税金展）の開催について 5. 租税教室の開催について	会長 委員 5名
青年部会全体会議	3.09.22	【協議事項】 1. 法人会全国青年の集い佐賀大会の開催について ・宿泊エクスカッション運輸担当委員会 ・物産展担当委員会 2. 租税教室の開催について	部会員 12名 来賓 4名

理事会	3.09.28	【報告事項】 1. 令和3年度上期事業推進状況について (会長、常任理事からの報告) 2. 今後の主な事業計画について 3. その他	理事 25名 監事 2名 来賓 3名
青年部会全体会議	3.11.02	【協議事項】 1. 法人会全国青年の集い佐賀大会の開催について ・大会準備及び大会当日スケジュール ・宿泊エクスカーション運輸担当委員会 ・物産展担当委員会 2. 租税教室の開催について	部会員 17名 来賓 1名
公益委員会 《共働団体合同会議》	3.11.04	【協議、報告事項】 1. 第14回タックスフェア(税金展)の開催について ・当日スケジュール、役割分担等詳細協議 2. 令和3年度下期公益事業について 3. その他	会長 委員 7名 税務署 4名 税理士会 1名 間税会 1名 受託会社 1名
正副会長会議	3.12.02	【協議事項】 1. 会員拡大キャンペーンについて 2. 税務署長研修会、会員交流懇親会の開催について 3. その他	会長、副会長、 専務理事、共益 委員長 計7名
正副会長会議	令和 4.01.13	【協議事項】 1. 会員拡大キャンペーン結果について 2. 令和3年度事業進捗状況について 3. 理事会・総会等日程について	会長、副会長、 専務理事、共益 委員長 計7名
広報委員会	4.01.20	【協議事項】 1. 広報紙3月号(98号)の発行について 2. その他	会長 委員 5名 来賓 1名
女性部会全体会議	4.03.09	【講演】 「食品ロス削減推進について」 佐賀県くらしの安全安心課 佛坂勝幸氏 【協議事項】 1. 魅力ある女性部会にするために ①「女性部会」としてどのように食品ロスに取り組むか ②With コロナの女性部会活動 2. 部会員増強について	部会員 8名 来賓 1名
総務委員会	4.03.16	【協議、報告事項】 1. 令和3年度事業計画(案)および収支予算(案)について 2. 第10回定時総会の開催について 3. その他	委員 6名 来賓 1名
理事会	4.03.22	【報告事項】 1. 令和3年度事業活動報告について(会長、常任理事報告) 【決議事項】 第1号議案 令和4年度事業計画(案)及び収支予算(案)の件 第2号議案 第10回定時総会の開催の件 【その他】 1. 今後の主な会議等日程について 2. その他	理事 23名 監事 2名 来賓 2名

参 考			
(租税教室・税に関する絵はがきコンクール)			
税教室 講師養成研修 (鳥栖税務署)	令和3年 9月14日	【内容】【講師：佐賀税務署税務広報広聴官】 1. 租税教育の充実にに向けた取り組みについて 2. 租税教室勉強会	青年部会員4名 事務局 1名
租税教室	鳥栖市立田代小学校 講師：松村 武 (青年部会副部長) 令和3年 12月9日	授業内容 1 法人会の紹介と租税教室の開催目的 2 児童からの税金に関する質問への回答 3 国税庁制作DVD「マリンとヤマトの不思議な日曜日」上映 4 パワーポイントによる税金クイズ 5 租税教室受講感想文の提出お願い 6 税の絵はがきコンクール応募要領説明 配布資料 1 世界の消費税を刷り込んだクリアファイル 2 税の啓発冊子「タックスフロントとけんたくん」 3 「国の財政と消費税のこと」リーフレット	受講児童数58名 実行委員 9名 事務局 2名
租税教室	神崎市立神崎小学校 講師：牟田 幸司 (青年部会理事) 令和3年 12月13日		受講児童数95名 実行委員 9名 事務局 2名
絵はがきコン クール審査会	令和4年2月1日	応募総数 185点 (神崎小91点 千代田中部小38点 田代小56点) 審査員 18名 鳥栖美術協会会長 鳥栖税務署長 鳥栖税務署法人統括官、 鳥栖法人会会長 副会長 理事 女性部会役員 青年部会役員 審査要領 作品は、校名と氏名を伏せて、審査員一人が5票の投票権を 持ち、投票。投票数の多い順から会長賞等を決定した 会長賞 千代田中部小 船津 心美さん 税務署長賞 田代小 志岐 沙良さん 女性部会長賞 神崎小 嘉村 美那さん 神崎小 末次 柚希さん 千代田中部小 槇 知子さん 青年部会長賞 田代小 西依 桃子さん 田代小 高橋 雄心さん 神崎小 梅木 凌斗さん 入選 神崎小9名 千代田中部小3名 田代小8名	鳥栖美術協会1名 鳥栖税務署 2名 鳥栖法人会15名
絵はがきコン クール表彰式	令和4年2月9日	神崎市立千代田中部小学校 受賞者 5名	会長 理事 2名 事務局 2名

○佐賀県法人会連合会各委員会・事務局会議等

会議名	開催日	議 題	出席者
総務委員会	令和3年 5.26	1. 第9回定時総会について 2. 令和2年度事業報告の件 3. 令和3年度事業計画及び収支予算の件 4. 令和2年度決算報告の件 5. 任期満了に伴う役員改選の件	古賀総務委員長 小田専務理事

理事会	令和3年 6.07	【審議事項】 第1号議案 第9回定時総会開催の件 第2号議案 令和2年度事業報告の件 第3号議案 令和2年度決算承認の件 第4号議案 任期満了に伴う役員改選の件	橋本会長 牟田副会長 小田専務理事
定時総会	令和3年 6.21	第9回定時総会 【報告事項】(理事会承認事項) 1. 令和2年度事業報告の件 2. 令和2年度事業計画及び収支予算の件 【議案審議】 第1号議案 令和2年度決算承認の件 第2号議案 任期満了に伴う役員改選の件	橋本会長 古賀副会長 牟田副会長 小田専務理事
理事会	令和3年 6.21	【議事】 第1号議案 会長選任の件 第2号議案 副会長選任の件 第3号議案 専務理事選任の件	橋本会長 古賀副会長 牟田副会長 小田専務理事
厚生委員会	令和3年 7.28	1. 全法連厚生委員会報告 2. 令和2年度福利厚生制度推進結果について 3. 令和3年度福利厚生事業計画及び進捗状況について	中村厚生委員長 小田専務理事
組織委員会	令和3年 8.24	1. 令和2年度の会員増強結果について 2. 令和3年度会員数の推移について 3. 令和3年度会員増強について 4. 各単位会の令和3年度会員増強計画について(単位会報告)	吉原副委員長 小田専務理事
研修委員会	令和3年 12.14	1. 令和2年度県連研修活動報告 2. 令和3年度県連研修活動実績 3. 今後の研修・講演会の計画について 4. 単位会の実施実績および計画について	大島公益委員長 小田専務理事
厚生委員会	令和4年 3.02	1. 全法連厚生委員会報告 2. 令和3年度福利厚生制度推進状況について 3. 令和3年度保険各社の進捗状況について	中村厚生委員長 小田専務理事
組織委員会	令和4年 3.08	1. 第2回全法連組織委員会報告 2. 会員の動き 3. 全法連表彰について ・努力賞：佐賀県法人会連合会(対前年比1社以上増) ・優秀賞：佐賀法人会(対前年比5社以上増) ・努力賞：武雄法人会、鳥栖法人会、唐津法人会(対前年比1社以上増) 4. 各単位会の令和3年度会員増強について(単位会報告) 5. 県連努力賞に対する報奨金について 6. 局連単位会・厚生合同委員会開催について	山津委員長 小田専務理事
総務委員会	令和4年 3.17	1. 全法連総務委員会報告 2. 令和3年度事業報告 3. 令和4年度事業計画(案)および予算(案)について 4. 第10回県連定時総会開催について	小田専務理事
県連講演会	令和4年 3.25	演題：「国際社会と日本」～厳しさを増す米中関係と日本の針路～ 講師：立命館大学客員教授 藪中 三十四 氏	聴講者120名

理事会	令和4年 3.29	【報告事項】 1. 令和3年度事業報告 【審議事項】 1号議案 令和4年度事業計画(案)および予算(案)について 【その他】 1. 第10回県連定時総会開催について	橋本会長 小田専務理事
-----	--------------	--	----------------

○佐賀県法人会連合会 女性部会連絡協議会 会議等

会議名	開催日	議 題	出席者
女連協 定時大会	令和3年 7.27	【議事】 第1号議案 令和2年度事業報告承認の件 第2号議案 令和3年度事業計画(案)承認の件 第3号議案 任期満了に伴う役員改選(案)の件	藤永部会長 井田職員
役員会	令和3年 7.27	1. 全法連女連協定時連絡協議会報告 2. 本年度事業計画について	藤永部会長 井田職員
役員会	令和4年 1.26	1. 令和3年度事業報告について 2. 令和3年度未実施事業について 3. 第16回法人会女性フォーラム(静岡大会)における情報交換会への参加について	藤永部会長 井田職員

○佐賀県法人会連合会 青年部会連絡協議会 会議等

会議名	開催日	議 題	出席者
全国青年の集い 佐賀大会全体会議 及び現地視察会	令和3年 4.12	1. 第35回「法人会全国青年の集い」佐賀大会について 2. 大会会場等現地視察	陣ノ内部会長 弟子丸理事 小田専務理事
役員会	令和3年 4.20	1. 全法連青連協第1回役員会報告 2. 全国青年の集い佐賀大会について ①「現地視察会」・全体会議報告 ②各実行委員会 活動状況報告 3. 健康経営宣言書、法人会アンケート調査システムについて	陣ノ内部会長 宮原副部会長 松村副部会長 牟田、藤田理事 他部会員 3名 小田専務理事
役員会	令和3年 5.13	1. 全国青年の集い佐賀大会について ①各実行委員会 活動状況報告 2. 健康経営宣言書、法人会アンケート調査システムについて	陣ノ内部会長 小田専務理事
役員会	令和3年 6.17	1. 全法連青連協定時連絡協議会報告 2. 全国青年の集い佐賀大会について ①各実行委員会 活動状況報告	陣ノ内部会長 宮原副部会長 弟子丸理事 小田専務理事
連協 定時大会	令和3年 6.17	【審議事項】 1号議案 令和2年度事業報告承認の件 2号議案 令和3年度事業計画(案)承認の件 【報告事項】 1. 全国青年の集い佐賀大会について	陣ノ内部会長 宮原副部会長 弟子丸理事 小田専務理事

臨時部会長会議	令和3年 7.03	全国青年の集い佐賀大会について 1. 大会スケジュールの変更（現地参加＋リモート参加） 2. 大会登録料について 3. 予算書について 4. 部会長ウエルカムパーティ、大懇親会について	陣ノ内部会長
役員会	令和3年 7.12	1. 全国青年の集い佐賀大会について ①事業実施計画書(案)について ②各実行委員会 活動状況報告 2. 青年部会会員数の推移、健康経営宣言書提出状況及び Jタイプ実績報告	陣ノ内部会長 宮原副部会長 小田専務理事
役員会	令和3年 8.16	1. 全法連青年部会連絡協議会 第3回役員会報告 2. 全国青年の集い佐賀大会について ①大会スケジュールについて ②各実行委員会 活動状況報告 ③租税教育活動プレゼンテーションWeb 投票システム、 宿泊プラン／エクスカーション申込サイトについて	小田専務理事
役員会	令和3年 9.16	全国青年の集い佐賀大会について 1. 大会参加申込期日の延長、参加人員等について 2. 各実行委員会 活動状況報告	陣ノ内部会長 小田専務理事
役員会	令和3年 10.12	全国青年の集い佐賀大会について 1. 大会参加申込状況、大会DVD作成等について 2. 各実行委員会 活動状況報告	陣ノ内部会長 小田専務理事
全国青年の集い 佐賀大会決起集会	令和3年 10.12	【記念講演】 講師：公益財団法人全国法人会総連合 専務理事 松崎也寸志氏 演題：「法人会の役割とこれから」 【決起集会】 1. 川代大会会長挨拶 2. 佐賀大会概要説明 3. 来賓挨拶（陣内県連会長、岩松佐賀税務署長他） 4. 牧瀬大会実行委員長決意表明	陣ノ内部会長 松村副部会長 小田専務理事
役員会	令和3年 11.11	全国青年の集い佐賀大会について ①「佐賀大会」当日パンフレットについて ②各実行委員会活動状況報告	陣ノ内部会長 宮原副部会長 小田専務理事
全国青年の集い 佐賀大会前日準備	令和3年 11.24	全国青年の集い佐賀大会 会場準備 （会場 佐賀市文化会館・SAGA プラザ総合体育館） 物産展会場、シャトルバス待機場、大会会場等の準備	陣ノ内部会長 宮原、原 副部会長 河野部会員 小田専務理事 井田職員
役員会	令和4年 1.18	全国青年の集い佐賀大会について 1. 「佐賀大会」大会報告 2. 各実行委員会大会報告 3. 収支決算報告	陣ノ内部会長 小田専務理事
県青連協 講演会	令和4年 3.18	1. 「財政健全化のための健康経営プロジェクト」講話 2. 青年の集い佐賀大会について報告・意見交換 3. 講演会 MC 黒田彩×タレント中澤 裕子氏トークショー	陣ノ内部会長 宮原副部会長 天野、古江部会員 小田専務理事 井田職員

○九州北部法人会連合会・全国法人会総連合

会議名	開催日	議 題	出席者
九北連 青連協 役員会	令和3年 4.23	1. 全法連青連協役員会の結果について 2. 令和3年度事業計画について 3. 令和3年度の会議スケジュールおよび予算について 4. 令和5年度全国青年の集いにおける租税教育事例は発表 会の選定等について	陣ノ内部会長
九北連 青連協 租税教育研修会	令和3年 4.23	租税教育研修会（場所：ホテルニュー長崎／長崎市大黒町） ・租税教育活動実演（東福岡法人会、都城法人会） ・租税教育活動プレゼンテーション（佐賀法人会） ・第35回法人会全国青年の集い佐賀大会について ・第36回法人会全国青年の集い沖縄大会について	陣ノ内部会長 宮原副部長
九北連 総会	令和3年 8.27	第9回 定時総会 1 令和2年7月～令和3年6月 事業報告および収支決算 2 令和3年7月～令和4年6月 事業計画及び収支予算（案） 3 任期満了に伴う役員選任の承認について	—
全国大会	令和3年 10.07	第37回法人会全国大会（岩手大会） 第1部 記念講演 演題「ユーザーイン経営」 講師 アイリスオーヤマ 代表取締役会長 大山健太郎氏 第2部 式典 表彰受賞会紹介、税制改正提言の報告他	小田専務理事 井田職員 （オンライン参加）
全国女性 フォーラム	令和3年 11.16	第15回法人会全国女性フォーラム（新潟大会） 第1部 記念講演 演題「ときめきのとき」 講師 前文化庁長官 宮田亮平氏 第2部 式典 大会宣言、活動事例発表他 第3部 懇親会 （大会参加者数1,168名）	—
全国青年の集い 佐賀大会	令和3年 11.25 ～26	第35回法人会全国青年の集い（佐賀大会） 開催1日目（25日13:30～19:00） ・青連協第2回連絡協議会 ・部会長サミット ・懇親会 開催2日目（26日8:30～18:30） ・租税教育活動プレゼンテーション ・「健康経営大賞」ファイナリスト事例紹介 ・大会式典 ・記念講演 演題「身体と心・仕事と家庭バランス良く過ごすために」 講師 優木 まおみ 氏 ・物産展（10:00～15:00） （大会参加者数621名、リモート参加2,535名）	陣ノ内部会長はじめ 理事、部会員18名 事務局2名、計20 名が参加
事務局セミナー	令和4年 3.04	第37回事務局セミナー 1. 「法人会におけるインボイス制度等について」 講師 相澤英之氏（税理士） 2. 「定期提出書類の作成と助成金制度について」 講師 高山昌茂氏（内閣府公益認定等委員会参与）	小田専務理事 井田職員

○会員加入状況

所管法人数	2,231社
令和2年度末 会員数	785社
令和3年度中 入会	35社
同 年度中 退会	38社
増 減	△3社
令和3年度末 会員総数	782社
うち正会員	732社
賛助会員（法人の支店等）	21社
賛助会員（個人事業者）	29者
加入率（個人事業者を除く）	33.7%
令和3年度会費収入額	6,509,550円

入会 35社（役員勧奨＝17社 受託生損保勧奨＝14社 その他＝4社）

退会 38社（休・廃業＝22社 合併＝1社 会社都合等＝8社 その他＝7社）

○福利厚生制度加入状況

（令和4年2月末現在）

	経営者大型保障制度	ビジネスガード	医療保険	がん保険
受託保険会社	大同生命保険 AIG損害保険	AIG損害保険	アフラック生命保険	アフラック生命保険
加入企業数	296社	233社	37社	103社
収入保険料	42,116万円	15,559万円	630万円	2,007万円
加入率	38.5%	30.7%	4.9%	13.6%
役員企業加入数	33社（対象37社）	15社	18社	

※経営者大型保障制度の令和3年度加入状況

新規加入 5社 取扱企業＝36社 契約保険金額＝131,200万円

目標達成支部（新規企業＋取扱い企業＋契約保険金額の3項目達成） 北茂安支部

※貸倒保障制度 加入数0件 ※自動車共済制度 加入数24台（12社）

○助成金・補助金額推移（福利厚生制度保険料に伴う事務手数料）

	全法連助成金	佐賀県連補助金	合 計
平成29年度	10,893,600円	1,193,473円	12,087,073円
平成30年度	11,273,600円	649,000円	11,922,600円
令和元年度	11,821,200円	654,000円	12,475,200円
令和2年度	12,142,900円	950,000円	13,092,900円
令和3年度	12,121,000円	600,000円	12,721,000円

○事務局職員

専従者2名（専務理事1名 職員1名）

令和4年度事業計画

【令和4年4月1日～令和5年3月31日】

I. 基本方針

公益社団法人として、更に公益性と透明性を高め、地域に根ざした活動を積極的に推進していく。

1. 税務コンプライアンスの向上に努め、税知識の普及と納税意識の高揚を図る。
2. 地域企業、地域社会への貢献活動に積極的に取り組む。
3. 税務当局との協調に努め、公正な税制と円滑な税務行政に寄与する。
4. 効果的な活動のため、組織の強化と会員の交流・親睦を図る。

II. 事業計画

公益目的事業

1. 税制、税務に関する調査研究並びに提言活動（公益1）

適正・公正な税制・税務に関する提言を行う。

- (1) 令和5年度（2023年度）税制改正に関するアンケート調査の実施
- (2) 令和5年度（2023年度）税制改正に関する要望事項の検討・作成
- (3) 税制改正提言活動（鳥栖市長、神埼市長、同両市議会議員）
- (4) 税制・税務に関する調査研究

2. 税知識の普及を目的とする事業（公益1）

税に関する知識を深めるとともに税知識の普及を図るため次の事業を行う。

- (1) 税の啓発活動（納税啓発冊子の配布）
- (2) タックス・フェア（税金展）の開催
- (3) とす弥生まつりにおける税金クイズの実施
- (4) 小学校高学年を対象とした「租税教室」の開催。3校
- (5) 小学校高学年を対象とした「税の絵はがきコンクール」の実施。3校
- (6) 中学生の税の作文優秀者への鳥栖法人会会長賞の授与
- (7) ホームページを活用した税知識の普及活動

3. 納税意識の高揚を目的とする事業（公益1）

税務のコンプライアンスの向上を図るとともに実務面から税知識を深め、適正な申告納税意識の向上を図るため次の事業を行う。

- (1) 四半期ごとに決算月を迎えた企業を対象に決算事務説明会の開催（年4回）
- (2) 新設全法人を対象に新設法人説明会の開催（年1回）
- (3) 支部及び部会を対象に署長税務研修会の開催（年1回）
- (4) 各説明会で「自主点検チェックシート」を配布し、税務コンプライアンス向上を図る
- (5) 広報誌「ほうじん鳥栖」の発行（年2回）、全法連「ほうじん」の配布（年4回）
- (6) 「e-Tax」の利用推進
- (7) ホームページを活用した納税意識の高揚活動

4. 地域企業の健全な発展に寄与する事業（公益2）

地域企業の健全な発展に資するため次の事業を行う。

- (1) 実務研修会の開催
スタートアップ教育研修会
- (2) 経営等に関する講演会の開催。
経営に関する公開講演会及び新春経済講演会
- (3) インターネットセミナー（セミナーオンデマンドの活用）

5. 地域社会への貢献を目的とする事業（公益2）

地域社会の活性化と環境保全に寄与するため、次の事業を行う。

- (1) 管内8支部の地域イベント等に参加
- (2) 管内8支部の地域イベント等に参加し、「水切りネット」を配布して、生ごみの減量化と生活排水の浄化を啓発する環境保全活動の実施。
- (3) 公共機関や学校、団体等への寄付または寄贈の実施。

共 益 事 業

1. 会員の交流に資するための事業（共益・他1）

- (1) 会員親睦・交流事業
 - ①会員交流懇親会の開催（定時総会及び企業視察研修会時に開催）
 - ②会員ゴルフ大会の開催
 - ③県連青年部会ゴルフ大会への参加
 - ④部会研修交流会の開催
 - ⑤支部会員研修交流会の開催
- (2) 会員増強事業
組織の強化を図るため、会員増強に取り組む。
 - ①会員増強運動
期 間：10月～12月の3カ月間
目 標：800社 会員
 - ②功労者に対し、表彰を行う

2. 会員のための福利厚生事業（共益・他2）

会員企業の福利厚生制度を支援し企業保全を目的に各種制度の普及推進を図る。

- ①経営者大型総合保障制度の普及推進
- ②ビジネスガードの普及推進
- ③がん保険・医療保険の普及推進
- ④貸倒保障制度（県連事業の案内・周知）の普及推進
- ⑤自動車共済制度の普及推進
- ⑥功労者に対し、表彰を行う

その他の事業

1. 大会・会議等への参加

公益法人としての事業運営に関わる制度改正や運営要領等の情報を収集するため、全法連全国大会、全国青年の集い、全国女性フォーラム、九北連及び佐賀県連の定時総会並びに関連する役員会、委員会、部会、事務局会議、セミナー等に参加して法人会事業の充実・発展に努める。

2. 啓発活動

全法連女連協が実施する「いちごプロジェクト」(家庭における使用電力の15%節電運動)事業に参画し、節電の啓発活動を行う。

3. 会務運営の管理及び効率化

公益法人としての事業の健全かつ円滑な運営に向けて、ガバナンスの確保に努めるとともに、事務局運営の合理化、効率化、適正化を図る。

①個人情報情報の安全かつ適正な取り扱い

「個人情報保護に関する基本方針、個人情報取扱規程」「個人番号及び特定個人情報取扱規程」及び「就業規則」に基づき安全かつ適正な取扱いを行う。

②諸会議の効果的な開催

定款及び総会運営規則、理事会運営規則等に基づき、総会、理事会、各委員会、部会、支部会等の会議を効果的に開催する。全法連事務局研修会及び県連事務局会議へ参加し、適正な運営に努める。

③事務局業務の合理化・効率化

事務処理規程及び会計処理規程等に基づき、合理的、効率的な運営と内部統制に努める。

以上

令和4年度 収支予算書
令和4年(2022年)4月1日から令和5年(2023年)3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度① (令和4年度)	前年度② (令和3年度)	増 減①－②	摘 要
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用収入	500	500	0	
基本財産受取利息	500	500	0	
特定資産運用益	500	500	0	
特定資産受取利息	500	500	0	
会費収入	6,470,000	6,468,000	2,000	
正会員受取会費	6,300,000	6,300,000	0	会費収入
賛助会員受取会費	170,000	168,000	2,000	会費収入(支店・個人含)
受取補助金等	12,664,700	12,255,000	409,700	
受取県連補助金	1,530,000	950,000	580,000	県連補助金
受取全法連助成金振替額	11,134,700	11,305,000	△ 170,300	全法連公益事業助成金
受取負担金	1,285,000	1,285,000	0	
青年部会負担金	200,000	200,000	0	青年部会年会費
女性部会負担金	125,000	125,000	0	女性部会年会費
総会等負担金	720,000	720,000	0	総会等親会費
支部負担金	240,000	240,000	0	懇親会会費
雑収益	29,300	31,000	△ 1,700	
受取利息	300	1,000	△ 700	預金利息
雑収益	29,000	30,000	△ 1,000	事務委託料等
広告料収益	0	0	0	
経常収益計	20,450,000	20,040,000	410,000	
(2) 経常費用				
事業費	18,000,000	17,580,500	419,500	
役員報酬	3,442,500	3,442,500	0	年俸 ※
給料手当	2,975,000	2,975,000	0	基本給 賞与 時間外手当等 ※
福利厚生費	1,572,500	1,572,500	0	社会保険料 生命共済等 ※
会議費	1,736,000	1,683,000	53,000	社会貢献・税金展等打合せ等
旅費交通費	1,277,000	1,353,500	△ 76,500	講師旅費 全国大会等 ※
通信運搬費	677,500	641,500	36,000	電話 往復はがき等 ※
消耗品費	750,000	640,000	110,000	クイズ賞品等 ※
印刷製本費	728,000	725,000	3,000	議案書 広報誌等 ※
燃料費	42,500	42,500	0	公用車ガソリン代 ※
水道光熱費	102,000	102,000	0	※
賃借料	714,000	714,000	0	テナント家賃 ※
保険料	71,500	59,500	12,000	公用車損害保険料等
諸謝金	1,640,000	1,250,000	390,000	講演会講師料
支払負担金	115,000	125,000	△ 10,000	地域支援 講演会等共催負担金
会場費	730,000	730,000	0	総会 研修会等
広告宣伝費	220,000	212,000	8,000	タックスフェア広告宣伝費
記念品費	598,000	588,000	10,000	税の作文 寄贈物品購入費等
リース料	380,000	382,500	△ 2,500	パソコン 電話 公用車等 ※
事務所管理費	51,000	51,000	0	共益費 ※
支払手数料	77,000	76,500	500	振込手数料 ※
雑費	100,500	214,500	△ 114,000	公用車車検・点検料等 ※

科 目	当年度①	前年度②	増 減①－②	摘 要
管理費	4,350,000	4,299,500	50,500	
役員報酬	607,500	607,500	0	※
給与手当	525,000	525,000	0	※
福利厚生費	277,500	277,500	0	※
会議費	822,000	747,000	75,000	
旅費交通費	209,000	222,500	△ 13,500	※
通信運搬費	223,500	222,500	1,000	※
消耗品費	30,000	30,000	0	※
印刷製本費	560,000	558,000	2,000	※
燃料費	7,500	7,500	0	※
水道光熱費	18,000	18,000	0	※
賃借料	126,000	126,000	0	※
保険料	12,500	10,500	2,000	※
諸謝金	320,000	320,000	0	顧問税理士謝金
諸会費	20,000	20,000	0	会議所・観光協会
支払負担金	250,000	250,000	0	県連・青年・女性部負担金
会場費	42,000	42,000	0	総会・研修会等
渉外慶弔費	50,000	50,000	0	慶弔費
記念品費	30,000	30,000	0	功労者表彰
リース料	67,000	67,500	△ 500	※
事務所管理費	9,000	9,000	0	※
支払手数料	13,000	13,500	△ 500	※
雑費	130,500	145,500	△ 15,000	※
経常費用計	22,350,000	21,880,000	470,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,900,000	△ 1,840,000	△ 60,000	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 1,900,000	△ 1,840,000	△ 60,000	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
固定資産取崩額	0	0	0	
什器備品当金取崩額	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産取得支出	0	0	0	
什器備品購入支出	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 1,900,000	△ 1,840,000	△ 60,000	
一般正味財産期首残高	18,980,492	17,765,206	1,215,286	
一般正味財産期末残高	17,080,492	15,925,206	1,155,286	
II. 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	11,134,700	11,305,000	△ 170,300	
受取全法連助成金	11,134,700	11,305,000	△ 170,300	
一般正味財産への振替額	△ 11,134,700	△ 11,305,000	170,300	
一般正味財産への振替額	△ 11,134,700	△ 11,305,000	170,300	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III. 正味財産期末残高	17,080,492	15,925,206	1,155,286	

※：従事割合

令和3年度 収支予算書 (案)
令和3年(2021年)4月1日から令和4年(2022年)3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度① (令和3年度)	前年度② (令和2年度)	増 減①－②	摘 要
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用収入	500	500	0	
基本財産受取利息	500	500	0	
特定資産運用益	500	500	0	
特定資産受取利息	500	500	0	
会費収入	6,468,000	6,468,000	0	
正会員受取会費	6,300,000	6,300,000	0	会費収入
賛助会員受取会費	168,000	168,000	0	会費収入(支店・個人含)
受取補助金等	12,255,000	12,344,900	△ 89,900	
受取県連補助金	950,000	850,000	100,000	県連補助金
受取全法連助成金振替額	11,305,000	11,494,900	△ 189,900	全法連公益事業助成金
受取負担金	1,285,000	1,185,000	100,000	
青年部会負担金	200,000	100,000	100,000	青年部会年会費
女性部会負担金	125,000	125,000	0	女性部会年会費
総会等負担金	720,000	720,000	0	総会等親会費
支部負担金	240,000	240,000	0	懇親会会費
雑収益	31,000	151,100	△ 120,100	
受取利息	1,000	1,100	△ 100	預金利息
雑収益	30,000	30,000	0	事務委託料等
広告料収益	0	120,000	△ 120,000	
経常収益計	20,040,000	20,150,000	△ 110,000	
(2) 経常費用				
事業費	17,580,500	16,313,000	1,267,500	
役員報酬	3,442,500	3,442,000	500	年俸 ※
給料手当	2,975,000	2,958,000	17,000	基本給 賞与 時間外手当等 ※
福利厚生費	1,572,500	1,445,000	127,500	社会保険料 生命共済等 ※
会議費	1,683,000	1,520,000	163,000	社会貢献・税金展等打合せ等
旅費交通費	1,353,500	1,098,000	255,500	講師旅費 全国大会等 ※
通信運搬費	641,500	531,000	110,500	電話 往復はがき等 ※
減価償却費	0	31,000	△ 31,000	空調機 ※
消耗品費	640,000	1,143,000	△ 503,000	クイズ賞品等 ※
印刷製本費	725,000	785,000	△ 60,000	議案書 広報誌等 ※
燃料費	42,500	42,000	500	公用車ガソリン代 ※
水道光熱費	102,000	102,000	0	※
賃借料	714,000	714,000	0	テナント家賃 ※
保険料	59,500	59,000	500	公用車損害保険料
諸謝金	1,250,000	800,000	450,000	講演会講師料
支払負担金	125,000	100,000	25,000	地域支援 講演会等共催負担金
会場費	730,000	570,000	160,000	総会 研修会等
広告宣伝費	212,000	130,000	82,000	タックスフェアー広告宣伝費
記念品費	588,000	100,000	488,000	税の作文 会員増強等
リース料	382,500	442,000	△ 59,500	パソコン 電話 公用車等 ※
事務所管理費	51,000	51,000	0	共益費 ※
支払手数料	76,500	77,000	△ 500	振込手数料 ※
雑費	214,500	173,000	41,500	公用車車検・点検料等 ※

(科目変更:記念品費、昨年度は表彰費)

科 目	当年度①	前年度②	増 減①－②	摘 要
管理費	4,299,500	3,837,000	462,500	
役員報酬	607,500	608,000	△ 500	※
給与手当	525,000	522,000	3,000	※
福利厚生費	277,500	255,000	22,500	※
会議費	747,000	480,000	267,000	
旅費交通費	222,500	142,000	80,500	※
通信運搬費	222,500	229,000	△ 6,500	※
減価償却費	0	6,000	△ 6,000	※
消耗品費	30,000	27,000	3,000	※
印刷製本費	558,000	425,000	133,000	※
燃料費	7,500	8,000	△ 500	※
水道光熱費	18,000	18,000	0	※
賃借料	126,000	126,000	0	※
保険料	10,500	11,000	△ 500	※
諸謝金	320,000	320,000	0	顧問税理士謝金
諸会費	20,000	23,000	△ 3,000	会議所・観光協会
支払負担金	250,000	270,000	△ 20,000	県連・青年・女性部負担金
会場費	42,000	50,000	△ 8,000	総会・研修会等
渉外慶弔費	50,000	50,000	0	慶弔費
記念品費	30,000	10,000	20,000	功労者表彰
リース料	67,500	78,000	△ 10,500	※
事務所管理費	9,000	9,000	0	※
支払手数料	13,500	13,000	500	※
雑費	145,500	157,000	△ 11,500	※
経常費用計	21,880,000	20,150,000	1,730,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,840,000	0	△ 1,840,000	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 1,840,000	0	△ 1,840,000	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
固定資産取崩額	0	0	0	
什器備品当金取崩額	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産取得支出	0	0	0	
什器備品購入支出	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 1,840,000	0	△ 1,840,000	
一般正味財産期首残高	17,765,206	18,063,168	△ 297,962	
一般正味財産期末残高	15,925,206	18,063,168	△ 2,137,962	
II. 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	11,305,000	11,494,900	△ 189,900	
受取全法連助成金	11,305,000	11,494,900	△ 189,900	
一般正味財産への振替額	△ 11,305,000	△ 11,494,900	189,900	
一般正味財産への振替額	△ 11,305,000	△ 11,494,900	189,900	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III. 正味財産期末残高	15,925,206	18,063,168	△ 2,137,962	

※：従事割合

令和2年度 収支予算書 (案)
令和2年(2020年)4月1日から令和3年(2021年)3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度①	前年度②	増 減①－②	摘 要
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用収入	500	1,500	△ 1,000	
基本財産受取利息	500	1,500	△ 1,000	
特定資産運用益	500	1,500	△ 1,000	
特定資産受取利息	500	1,500	△ 1,000	
会費収入	6,468,000	6,455,400	12,600	
正会員受取会費	6,300,000	6,300,000	0	会費収入
賛助会員受取会費	168,000	155,400	12,600	会費収入(支店・個人含)
受取補助金等	12,344,900	12,247,200	97,700	
受取県連補助金	850,000	954,000	△ 104,000	県連補助金
受取全法連助成金振替額	11,494,900	11,293,200	201,700	全法連公益事業助成金
受取負担金	1,185,000	1,185,000	0	
青年部会負担金	100,000	100,000	0	20社×5000円
女性部会負担金	125,000	125,000	0	25社×5000円
総会等負担金	720,000	720,000	0	総会等親会費3000円／人
支部負担金	240,000	240,000	0	懇親会会費3000円／人
雑収益	151,100	151,400	△ 300	
受取利息	1,100	1,400	△ 300	預金利息
雑収益	30,000	30,000	0	事務委託料等
広告料収益	120,000	120,000	0	水切りネット6社分
経常収益計	20,150,000	20,042,000	108,000	
(2) 経常費用				
事業費	16,313,000	16,642,000	△ 329,000	
役員報酬	3,442,000	2,805,000	637,000	年俸 ※
給料手当	2,958,000	3,425,000	△ 467,000	基本給 賞与 時間外手当等 ※
福利厚生費	1,445,000	1,360,000	85,000	社会保険料 生命共済等 ※
会議費	1,520,000	1,600,000	△ 80,000	社会貢献・税金展等打合せ
旅費交通費	1,098,000	1,134,000	△ 36,000	講師旅費 全国大会等 ※
通信運搬費	531,000	563,000	△ 32,000	電話 往復はがき等 ※
減価償却費	31,000	34,000	△ 3,000	空調機 ※
消耗品費	1,143,000	1,266,000	△ 123,000	水切りネット クイズ賞品等 ※
印刷製本費	785,000	810,000	△ 25,000	議案書 広報誌等 ※
燃料費	42,000	51,000	△ 9,000	公用車ガソリン代 ※
水道光熱費	102,000	102,000	0	※
賃借料	714,000	714,000	0	テナント家賃 ※
保険料	59,000	59,000	0	公用車損害保険料
諸謝金	800,000	1,180,000	△ 380,000	講演講師料
支払負担金	100,000	115,000	△ 15,000	地域支援 講演会等共催負担金
会場費	570,000	590,000	△ 20,000	総会 研修会等
広告宣伝費	130,000	140,000	△ 10,000	タックスフェアー広告宣伝費
表彰費	100,000	155,000	△ 55,000	税の作文 会員増強
リース料	442,000	263,000	179,000	パソコン 電話 公用車等 ※
事務所管理費	51,000	51,000	0	共益費 ※
支払手数料	77,000	77,000	0	振込手数料 ※
雑費	173,000	148,000	25,000	ハッピー洗濯代等 ※

科 目	当年度①	前年度②	増 減①－②	摘 要
管理費	3,837,000	3,841,000	△ 4,000	
役員報酬	608,000	495,000	113,000	※
給与手当	522,000	605,000	△ 83,000	※
福利厚生費	255,000	240,000	15,000	※
会議費	480,000	530,000	△ 50,000	
旅費交通費	142,000	146,000	△ 4,000	※
通信運搬費	229,000	247,000	△ 18,000	※
減価償却費	6,000	6,000	0	※
消耗品費	27,000	24,000	3,000	※
印刷製本費	425,000	430,000	△ 5,000	※
燃料費	8,000	9,000	△ 1,000	※
水道光熱費	18,000	18,000	0	※
賃借料	126,000	126,000	0	※
保険料	11,000	11,000	0	※
諸謝金	320,000	320,000	0	顧問税理士謝金
諸会費	23,000	23,000	0	会議所・観光協会
支払負担金	270,000	170,000	100,000	県連・青年・女性部負担金
会場費	50,000	70,000	△ 20,000	総会・研修会等
渉外慶弔費	50,000	70,000	△ 20,000	慶弔費
表彰費	10,000	80,000	△ 70,000	功労者表彰
リース料	78,000	47,000	31,000	※
事務所管理費	9,000	9,000	0	※
支払手数料	13,000	13,000	0	※
雑費	157,000	152,000	5,000	※
経常費用計	20,150,000	20,483,000	△ 333,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	0	△ 441,000	441,000	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	0	△ 441,000	441,000	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
固定資産取崩額	0	0	0	
什器備品当金取崩額	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産取得支出	0	0	0	
什器備品購入支出	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	△ 441,000	441,000	
一般正味財産期首残高	18,063,168	18,832,896	△ 769,728	
一般正味財産期末残高	18,063,168	18,391,896	△ 328,728	
II. 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	11,494,900	11,293,200	201,700	
受取全法連助成金	11,494,900	11,293,200	201,700	
一般正味財産への振替額	△ 11,494,900	△ 11,293,200	△ 201,700	
一般正味財産への振替額	△ 11,494,900	△ 11,293,200	△ 201,700	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III. 正味財産期末残高	18,063,168	18,391,896	△ 328,728	

※：従事割合

令和4年度 収支予算内訳表
令和4年(2022年)4月1日から令和5年(2023年)3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計				法人会計	合 計
	公 1	公 2	公益共通	公益合計	他1	他 2	収益共通	収益合計		
I. 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
基本財産運用益	0	0	500	500	0	0	0	0	0	500
基本財産受取利息	0	0	500	500	0	0	0	0	0	500
特定資産運用益	0	0	500	500	0	0	0	0	0	500
特定資産受取利息	0	0	500	500	0	0	0	0	0	500
受取会費	0	0	647,000	647,000	0	0	2,911,500	2,911,500	2,911,500	6,470,000
正会員受取会費	0	0	630,000	630,000	0	0	2,835,000	2,835,000	2,835,000	6,300,000
賛助会員受取会費	0	0	17,000	17,000	0	0	76,500	76,500	76,500	170,000
受取補助金等	0	600,000	11,134,700	11,734,700	80,000	0	0	80,000	850,000	12,664,700
受取県連助成金	0	600,000	0	600,000	80,000	0	0	80,000	850,000	1,530,000
受取全法連助成金振替	0	0	11,134,700	11,134,700	0	0	0	0	0	11,134,700
受取負担金	0	0	0	0	1,015,000	0	0	1,015,000	270,000	1,285,000
青年部会負担金	0	0	0	0	200,000	0	0	200,000	0	200,000
女性部会負担金	0	0	0	0	125,000	0	0	125,000	0	125,000
総会等負担金	0	0	0	0	450,000	0	0	450,000	270,000	720,000
支部負担金	0	0	0	0	240,000	0	0	240,000	0	240,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	29,300	29,300
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	300	300
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	29,000	29,000
広告料収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経 常 収 益 計	0	600,000	11,782,700	12,382,700	1,095,000	0	2,911,500	4,006,500	4,060,800	20,450,000
(2) 経常費用										
事業費	8,226,500	5,908,000	0	14,134,500	3,510,500	355,000	0	3,865,500	0	18,000,000
役員報酬	2,025,000	769,500	0	2,794,500	567,000	81,000	0	648,000	0	3,442,500
給料手当	1,750,000	665,000	0	2,415,000	490,000	70,000	0	560,000	0	2,975,000
福利厚生費	925,000	351,500	0	1,276,500	259,000	37,000	0	296,000	0	1,572,500
会議費	110,000	396,000	0	506,000	1,210,000	20,000	0	1,230,000	0	1,736,000
旅費交通費	558,000	441,000	0	999,000	257,000	21,000	0	278,000	0	1,277,000
通信運搬費	410,000	135,500	0	545,500	123,000	9,000	0	132,000	0	677,500
消耗品費	370,000	198,000	0	568,000	178,000	4,000	0	182,000	0	750,000
印刷製本費	478,000	134,000	0	612,000	104,000	12,000	0	116,000	0	728,000
燃料費	25,000	9,500	0	34,500	7,000	1,000	0	8,000	0	42,500
水道光熱費	60,000	23,000	0	83,000	17,000	2,000	0	19,000	0	102,000
賃借料	420,000	160,000	0	580,000	117,000	17,000	0	134,000	0	714,000
保険料	42,000	16,000	0	58,000	12,000	1,500	0	13,500	0	71,500
諸謝金	50,000	1,590,000	0	1,640,000	0	0	0	0	0	1,640,000
支払負担金	10,000	95,000	0	105,000	10,000	0	0	10,000	0	115,000
会場費	499,000	190,000	0	689,000	35,000	6,000	0	41,000	0	730,000
広告宣伝費	132,000	88,000	0	220,000	0	0	0	0	0	220,000
記念品費	8,000	500,000	0	508,000	30,000	60,000	0	90,000	0	598,000
リース料	223,500	85,000	0	308,500	62,500	9,000	0	71,500	0	380,000
事務所管理費	30,000	11,000	0	41,000	9,000	1,000	0	10,000	0	51,000
支払手数料	45,000	17,000	0	62,000	13,000	2,000	0	15,000	0	77,000
雑費	56,000	33,000	0	89,000	10,000	1,500	0	11,500	0	100,500

公1：税制、税務に関する調査研究並びに提言活動。税知識の普及を目的とする事業。納税意識の高揚を目的とする事業
公2：地域企業の健全な発展に寄与する事業。地域社会への貢献を目的とする事業
他1：会員の交流に資するための事業（会員親睦交流、会員増強）
他2：会員のための福利厚生事業

[illegible]

令和3年度 功労者表彰

◇鳥栖法人会 会長表彰（在任表彰）

基準：通算6年以上在任の役員、通算8年以上の委員・部会・支部役員

古賀 久登 様 鳥栖商工会議所
宮原 章彦 様 株式会社ミヤハラ物流

◇会員増強運動表彰

【5社】松尾政博 様 (株)マツコー	【3社】橋本健男 様 (株)ハシモト保険センター
【3社】齊藤恭宏 様 (株)鳥栖構内タクシー	【3社】八谷孝宏 様 AIG 損害保険(株)
【2社】吉原俊樹 様 (有)大阪屋	【2社】江島桜子 様 AIG 損害保険(株)
【1社】山津浩善 様 (株)鳥栖セントラルゴルフ練習場	【1社】永原則昭 様 (有)魚喜
【1社】陣ノ内 和見 様 (株)陣内工務店	【1社】平川喜信 様 平川税理士事務所
【1社】松村 武 様 (株)フォワード	【1社】橋本賢治 様 (株)筑邦銀行
【1社】御所武史 様 AIG 損害保険(株)	【1社】井原公規 様 ライフナビパートナーズ(株)
【1社】高津義徳 様 (株)グッドパートナー	【1社】中島 稔 様 AIG パートナーズ(株)
【1社】大隈栄一 様 大同生命保険(株)	【1社】中島亜希 様 大同生命保険(株)
【1社】高山加奈 様 大同生命保険(株)	【1社】佐々木美佐子 様 大同生命保険(株)

◇福利厚生制度表彰（支部及び個人）

「経営者大型総合保障制度」

- ・支部表彰基準：新規企業、取扱企業、新契約保障金額の3つの目標を全て達成した支部
北茂安支部 様（藤永正広支部長）
- ・個人表彰基準：新規企業、取扱企業、新契約保障金額の3つの目標のうち1つを達成した者
大同生命保険(株)鳥栖営業所 森 ゆかり 様

◇佐賀県法人会連合会 会長表彰

副会長 古賀 義治 様
理 事 福山 和彦 様

6月20日佐賀県連定時総会の席上で表彰

◇公益財団法人全国法人会総連合 会長表彰

常任理事 中村 忠昭 様
理 事 牟田 彰三 様

6月20日佐賀県連定時総会の席上で伝達